

2026年8月発行107号

# 豊岡市議会だより

サプライズ花火に  
驚く一同



## もくじ

P 2～ 3: 6月定例会の報告

P 4～12: 一般質問に15人

P12 : 意見書・表彰

P13,14 : 常任委員会管外視察報告

P14 : その後どうなった?!

P15 : 市議会って何をしているの?

P16 : まちの仕掛け人訪問インタビュー

P16 : 9月定例会のお知らせ・編集後記

発行: 豊岡市議会 編集: 議会広報広聴特別委員会

〒668-8666 豊岡市中央町2-4 Tel: 0796-23-1119 Fax: 0796-24-8041

E-mail: [gikai@city.toyooka.lg.jp](mailto:gikai@city.toyooka.lg.jp) URL: <https://www.city.toyooka.lg.jp>



# 6月定例会 議案審議：5月29日～6月24日

専決処分したものの承認、物件購入契約、市有財産の処分、訴えの提起、条例の一部改正、一般会計補正予算、意見書、請願・陳情などを審議しました。

また、一般社団法人豊岡観光イノベーション、豊岡まちづくり株式会社、株式会社日高振興公社、株式会社シルク温泉やまびこの決算や事業計画に関する報告がありました。

## 事件・条例・補正予算など すべて全会一致で可決

詳細は  
二次元バーコードより  
ご覧ください



### 補正予算の概要

#### 自動運転バス実証運行事業 990万円

将来的な\*グリーンスローモビリティや自動運転バスの運行が構想されている城崎温泉街（JR城崎温泉駅前～城崎国際アートセンター（予定））において自動運転バスの実証運行を実施する。

2026年度には、城崎温泉街で自動運転レベル4システムを搭載した車両をレベル2（オペレーター乗車）として試験運行。2027年度には、レベル4（完全自動運転）実証運行。2028年度以降に自動運転本格運行の検討を行う。

\*グリーンスローモビリティ：時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービス

#### 郵便局を活用した地域活性化推進事業 1,874万円

但東地域において、郵便局車両等を活用した買い物支援、健康相談、地域住民の声の聴取等の実証を行うため、総務省の実証事業「地域の持続可能性の確保に向けた郵便局の利活用推進事業」に応募する。

#### 豊岡市民会館リニューアルに伴う周辺整備 1,500万円

豊岡市民会館リニューアルに伴う周辺整備に向け、総合体育館隣接地（元建設予定地）とその周辺を含めた利活用について検討を行い、方向性をまとめた。

今後この方向性を基に「整備基本計画」を策定する。策定にあたっては、市民からの意見を聴く機会を設ける。



利活用が待たれる総合体育館隣接地



### 但東地域小中一貫校の整備 3,510万円

但東中学校の敷地内に合橋小学校と資母小学校の機能を移転し、施設一体型小中一貫校を設置する。

施設整備にあたっては既存の但東中学校の校舎を最大限活用し、併せてトイレの洋式化・乾式化や照明のLED化改修等を行い施設機能の向上を図る。

事業期間は、2026年度から2028年度で、2029年4月の開校を目指す。



整備予定の但東中学校（中庭）

### 部活動地域展開モデル事業 91万円

少子化が進む中でも、子どもたちが将来にわたりスポーツや文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保・充実するため、地域全体で支える体制を整備する。

本年度はモデル事業を2つの部活動（予定）において先行的に実施し、活動の実施過程で生じる諸課題を抽出・検証する。

2026年8月以降、休日を地域クラブとしての活動に移行予定。

### 医療機関等における物価高騰対策一時支援金事業 2,590万円

医療機関等における物価高騰などの影響を緩和し、継続的・安定的に医療を提供できるよう、一時支援金を交付する。対象施設は、病院、診療所、施術所、訪問看護ステーション等。



# 6月定例会 一般質問に15人

市民の皆さんの身近な問題、市の予算や政策など、さまざまな課題について活発な議論を交わしました。もくじとして「大項目」のみ抜粋して掲載いたします。※太文字は次ページ以降に取り上げられています。

| P  | 議員名   | 質問内容（大項目）                                                                                                                            |
|----|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5  | 岡本昭治  | 教育長就任にあたり、これまでの教育行政の成果と課題、及び今後の視点 / 県の分収造林事業見直しを踏まえた豊岡市の対応 / 新市誕生20周年記念・市民活動応援事業の成果検証と持続的な地域活性化への展開                                  |
|    | 西垣秀昭  | 空き家対策 / 但東地域小中一貫校の整備と学校跡地活用 / 郵便局を活用した地域活性化推進事業                                                                                      |
| 6  | 青柳順子  | 第5次豊岡市行財政改革大綱 / 空き家対策 / 認知症施策の推進                                                                                                     |
|    | 荒木慎太郎 | 豊岡演劇祭 / 「ともに未来をつくる行政経営へ」と組織運営                                                                                                        |
| 7  | 北原大策  | 市有地活用と地域合意形成 / 豊岡市における幼児教育・保育 / 観光宿泊施設の安全確保と空家等の利活用・観光振興の両立                                                                          |
|    | 前田敦司  | 安心安全なまちづくり / 森林整備と自然環境保全 / 観光経済活性化                                                                                                   |
| 8  | 須山泰一  | 下水道料金引き上げ / 豊岡病院組合の構成市の責任 / 物価高騰対策等                                                                                                  |
|    | 石田 清  | 自動運転バスの実証運行事業 / 節水型乾田直播 / タクシー運賃改定に伴う外出支援事業の対応 / 医療機関等における物価高騰対策一時支援事業                                                               |
| 9  | 辻 至誠  | 高齢者の肺炎予防 / 障害者支援                                                                                                                     |
|    | 中尾浩二  | 労働力確保 / 夏季通学の安全 / 中嶋神社の菓子祭                                                                                                           |
| 10 | 芹澤正志  | 玄武洞公園 / 部活動の地域展開 / 自動運転バス試験運行 / 自治会 / 水産業振興                                                                                          |
|    | 西田 真  | 教育行政 / 消防行政 / 交通安全                                                                                                                   |
| 11 | 福田嗣久  | 下水道使用料の見直し / 観光自主財源確保のあり方検討                                                                                                          |
|    | 義本みどり | 広域連携の重要性 / 学校生活支援教員（通級による指導）/ 障害者福祉の推進 / 有害鳥獣対策 / 職場環境の改善                                                                            |
| 12 | 太田智博  | 公共交通の未来を見据えた地域モビリティの確保 / 誰もが安心して暮らせる地域共生社会の実現 / 人と動物が共生する「選ばれる街」に向けた社会インフラ整備 / 気候変動と多様なリスクに備える防災・安心安全対策 / デジタル技術と教育環境の刷新による持続可能な地域運営 |

※太文字は次ページ以降に取り上げられています。

## 全ての議論がインターネットでご覧になれます

議会だよりでは紙面の都合上一部のみ掲載していますが、全ての議論はインターネット上に公開しており、いつでも誰でもお気軽にご視聴いただけます。  
※動画の悪質な編集・加工は禁止されています。

パソコンでは  
「豊岡市議会インターネット中継」と検索をいただき  
スマートフォンでは次ページ以降の各議員の欄にある  
二次元バーコードをカメラで読み込みご視聴ください。



## 今後の学校教育をどのような視点で推進するのか



豊義会 岡本 昭治 議員

問 学校、家庭、地域の連携を一層深めたい

答 教育長就任に当たり、今後の学校教育をどのような視点や方向性の下で推進しようと考えているのか、また特に重点的に取り組むべき教育課題をどのように認識しているのか

答 2025年度「豊岡で育む『在りたい自分』と『在りたい未来』を創造する力」を基本理念とした第5次とよおか教育プランがスタートした。

今後もその理念の下、一人一人の子どもが安心して学び、自らの可能性を伸ばし、自己実現を図ることができる学校づくりを進めていきたい。

特に、不登校支援を含む多様な学びの保障、非認知能力の育成を基盤とした教育の充実、そして教職員が子どもと向き合う時間を確保するための働き方改革などが重要であると考えている。

### 県の分収造林事業見直しを踏まえた市の対応

問 分収造林事業の解約や事業整理が進む中、将来的に市の財政負担や管理責任が発生する可能性について、どのように理解しているのか

答 林業事業体管理に移行した森林は林業事業体の経費負担により整備され、公的管理に移行した森林の管理においては、県の財源を活用した整備を行う。また、森林経営計画の認定と公的管理に伴う制度の運用については、市が担う業務となる。

問 市は、今後の森林管理や森林所有者支援について、どのような役割を果たしていく考えなのか

答 市の森林・林業ビジョンに基づき、森林環境譲与税を有効に活用しながら森林整備、人材育成、木材利用の推進および林業に関わる普及啓発を総合的に進め、森林管理が適切に継続できる環境づくりに努めていきたい。



(生成AIにより作成)

分収造林地のイメージ図



動画はこちら

## 小中一貫校校舎の生活空間、教育活動の在り方は



令和とよおかクラブ 西垣 秀昭 議員

問 学習内容、生活リズムの違いに応じ運用する

問 小中一貫校は、地域全体の文化・教育ゾーンとしての整備が重要、地域の誇りとなる施設整備を目指すべきではないか

答 学校が地域活動の選択肢となり、子ども達の教育環境の質と地域とのつながりが両立する形を目指し、公共施設との調整を図りながら、地域の方も利用しやすい施設を検討する。



### 議員のひとこと

施設の統合が、質の低下になってはいけない



地域の誇りとなる小中一貫校を目指して！（但東中学校）

問 郵便局を活用した地域活性化推進事業の取組内容や期待する効果は

答 この取り組みが地域住民の利便性、暮らしの向上に効果をもたらすのか、また住民の暮らしを支える持続可能なサービス提供の仕組みとして成立するか、検証する。

問 独居高齢者世帯に、民生委員、福祉委員の協力で、「その空き家どうする？」パンフレットの配布は、頼めないか

答 有効な手段だと認識しているが、非常にセンシティブな事柄なので、丁寧に協議し、連携しながら、空き家発生予防の啓発に取り組む。

問 移住希望者に地域のルール、行事、慣習が分かる基本情報シートを作成してはどうか

答 情報が不十分なまま入居され、トラブルになるケースがある。基本情報シート作成は有効。

問 移住希望者の望まれる条件を移住に結び付け移住後の困り事相談にも対応できる、空き家対策支援員を振興局ごとに配置できないか

答 竹野地域で、そのような活動をする集落支援員を配置した。その取り組みを注視し検討する。



動画はこちら



## 認知症当事者の方の社会参加に向けた意気込みは

豊義会 青柳 順子 議員

答 意を用いて頑張っていきたい

問 豊岡市として行っている認知症総合支援事業は「認知症あんしん大作戦」としてさまざまな取り組みが展開されているが、その課題は

答 ①認知症に対する偏見や誤解が依然として存在しているため、幅広い世代に対して正しい知識や新しい認知症観の普及 ②認知症の方本人や家族の声を丁寧に聞いてその思いを施策へ反映していく取り組みの推進 ③認知症になっても地域とのつながりを持ち、自分らしく社会参加できる環境づくりの推進 などを行っていく必要がある。

問 認知症施策推進計画策定に向けた現在の状況はどうか

答 市民アンケートなどを実施した。アンケートでは、認知症になっても地域で暮らしたいと思



認知症サポーターの目印となるオレンジリング

う方が約7割いる一方で、家族などに負担をかけることに不安を感じている方が約8割いることが分かった。また、認知症に関する相談窓口を知らない方が約7割おられ、認知症に対する不安の軽減や相談体制のさらなる周知が課題であると認識している。

### 空き家対策について

問 空き家改修・修繕のための助成について、対象者の拡大の可能性はあるか

答 定住促進事業の助成は、市の要綱上では、移住者しか対象になっていない。空き家の流通を進めて定住を促進することは、危険な空き家の発生の低減にもつながる可能性もあると考える。例えば本助成を、市内居住者の方にも対象を広げる方法や、県の補助金は、定住者・移住者ともに対象になるため、それに伴いさらに手厚い支援をするなど、効果を検証しながら、検討を進めたい。



動画はこちら



## 豊岡演劇祭の出演者の応募状況は

豊義会 荒木 慎太郎 議員

答 51か国485件の応募

問 豊岡演劇祭実行委員会が公演の条件を設定して行われるフリンジプログラムでは最終的に何件の応募があったのか

答 485件の応募があった。昨年度の232件に比べて約2倍。海外からの応募が239件と急増。応募のあった国及び地域数も21か国から51か国と2.4倍に増えている。

問 演劇祭をデジタルコンテンツ化し、映像として生かす取り組みを進めてはどうか。

演劇祭の収入源の確保や演劇祭に来られない人に演劇祭を売り込むための手段として有力かと思われるが

答 動画の販売や配信サービスによる活用については、出演者等との権利関係並びに関係者の合意形成、また、公開範囲や利用方法など、適切に判断する必要がある。実現するには整理すべき事柄が多いと感じている。

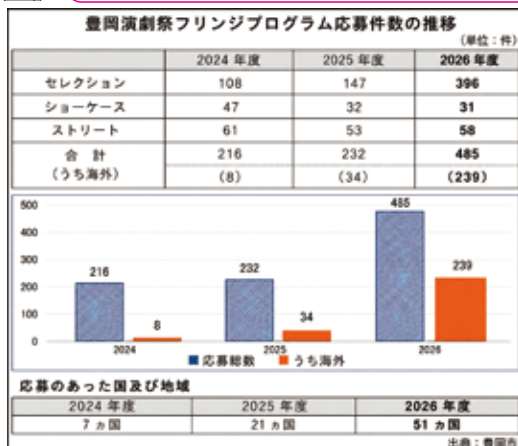
問 世界からこれだけ注目されている状況で、市長は今後どのように発展させていきたいのか

答 外からの評価と市民からの評価にギャップがあるという認識を持っている。将来的にフリンジを増やすとかということについては、当然、外から評価されているものはそのまま伸ばしていきたい。実行委員会ともしっかりと連携しながら進めていきたいと思っている。



### 議員のひとこと

世界から注目される演劇祭が、教育や地域経済にも波及する取り組みを期待！



豊岡演劇祭フリンジプログラム  
応募件数の推移



動画はこちら



## 空き家対策において、民泊施設としての活用は



令和とよおかクラブ 北原 大策 議員

図 地域活力創出に資する奨励すべき手法の一つ

図 観光政策において、民泊施設を宿泊誘客の一つの選択肢として推進する考えがあるか

答 宿泊施設に限られる地域においては、空き家を利活用した民泊施設が開業されることは有効。しかし、ごみや騒音の問題、防犯や防災の観点から、周辺に居住をされる市民の皆さんの不安が助長されるようなことがあってはならない。住宅宿泊事業法、県の住宅宿泊事業の適正な運営の確保に関する条例、市の火災予防条例の規定に基づき適切に事業展開されるべきと考える。

図 福住地区の蓄電池事業で、地域不安、説明不足に市はどう関わるか

答 市有地売却後、土地購入者に対し適切な説明をするよう再度働きかけをしている。今後、近隣の方に対し誠意を持って連絡、協議を行い、事業内容について説明することを売買契約書の特約事項にも記載をし、より明確にしていきたい。



蓄電池設置が計画されている福住地区の用地

図 就学前の教育施策について、市民がどの程度理解していると認識しているか

答 理念や制度の認知度、理解度は直接把握していない。市ホームページや入園案内、各園での説明、市役所の窓口での案内を行い、情報提供と丁寧な説明に努めている。今後も情報発信や分かりやすい説明の充実に取り組んでいきたい。

### 議員のひとこと

行政の制度や計画というものは、机の上に整っているだけではなく、市民の暮らしの中で理解され、納得され、役に立って、初めて意味を持つもの



動画はこちら

## 市独自の交通安全対策への考え方は



豊義会 前田 敦司 議員

図 安全・安心な交通環境の確保に努める

図 市内には危険箇所として認識され、危険性を指摘する声や改善要望が寄せられている箇所がある。警察による対策を待つだけではなく、市の道路管理者の立場から危険箇所へは路面標示や注意喚起看板など、できる対策を積極的に講じていくことで、重大な事故を未然に防ぐことができるのではと考える。

警察による対応が難しい箇所について、市独自の安全対策を今後どのように進めていく考えか

答 道路の交通安全対策を検討・実施する上では、市や警察など、関係機関が連携して取り組むことが重要である。可能な範囲でその箇所に応じた適切な交通安全対策を講じ事故を未然に防ぐことにより、安全・安心な交通環境の確保に努めていきたい。建設課の年間要望は国や県の要望も合わせると1,000件以上になり、全ての立ち合いは難しい。ただ、地域として本当に困っている、本当に危ないということがあれば、連絡いただければ、立会いを行い、相談に応じる。



通学路でもあり、毎年事故が発生してしまう交差点

市民の安全を守るための※バッファゾーン整備

図 現在のバッファゾーン整備ニーズに対し、予算や実施体制は十分であると考えているか

答 今年度は早期に事業費が当初予算に達し、その後も要望が続いている状況にある。今後も鳥獣被害の状況や地域の要望を踏まえながら、県の事業を活用しつつ、市独自の事業で要望を補完する形で必要な整備を進めていきたい。

### 議員のひとこと

市民に寄り添う姿勢に感謝し、危険箇所の改善が着実に進むよう引き続き確認していきます



※バッファゾーン：野生動物の生息域と農地の間に設ける緩衝空間



動画はこちら



## 物価高騰の中、公共料金 値上げは慎重であるべき

日本共産党豊岡市議員団 須山 泰一 議員

問 物価高騰の影響を慎重に見極めることも重要

答 今回の下水道料金改定の特徴は、基本料金15%から30%への大幅な引上げだ。使用量が少ない家庭ほど引上げ率が高くなる。月10m未満では引上げ率が51%だ。日本下水道協会の指針は

事業経費の90%が固定費であり、本来はそれをそのまま基本料金で取りたいが、そうするのは現実的ではない。協会では中長期的な安定経営のため30%程度を基本料金として示されている。



### 議員のひとこと

改定案は高齢の一人世帯等への負担が大きくなる

## 豊岡病院組合の危機と本市の責任について

問 豊岡病院では、駐車場有料化、床頭台有料化などに市民が驚いている。さらにドクターヘリの運航休止、構造改革と問題が山積している。本年度、本市は病院組合に対し、例年の分担金約30億円に加え、19億円を貸し付けしているが、その条件として「抜本的な構造改革」を求めている。その議論の中身はどうなっているか

答 2月開催の第1回構造改革委員会では、各施設の機能見直しと規模の適正化により経常収支25億円の改善を目指す方向性が示された。病床



豊岡病院駐車場の有料化。精算機の操作に戸惑います

規模や医療機能の見直しを含めた抜本的な改革が必要であるとの認識の下、議論が進められている。

問 「聖域なき構造改革」によって必要な医療が縮小・削減されることに怖さを感じる。豊岡市が豊岡病院を守るために追加支援も検討すべきでは

答 考え方として十分理解するが、構造改革の推移を見たい。



### 議員のひとこと

市は資金を貸し付けて改革を迫るだけではないのか



動画はこちら



## 自動運転バスの実証運行で、冬の技術的課題は

令和とよおかクラブ 石田 清 議員

問 冬の技術的課題の洗い出しは想定していない

答 事故が起こった場合の責任は、運行者側か、メーカー側か

答 ※レベル2の場合は、原則として、オペレーターを含む運行事業者が責任を負うとされているが、※レベル4の場合は、オペレーターが同乗していないため、自動運転車両を製造した事業者などが責任を問われる可能性が高い。



### 議員のひとこと

今年度の実証運行は、8月から9月にかけてレベル4の車両をレベル2として試験運行されます

## 節水型乾田直播

問 渇水対策として、水管理は70日間が8日間で済んだとの報告事例もある節水型の稲作の可能性も考えてみなければならないのではないか

答 夏場の渇水対策としての有効性や節水効果は見込まれるものの、除草や施肥の労力、収量の不安定、さらには費用対効果を含めた総合的な評価が必要である。

問 節水型乾田直播について、どのような課題があると考えているのか。また、どのように取り組むのか

答 本技術の効果と課題、経済性を併せて、慎重に見極めるため、国や県の試験研究の動向を注視しつつ、有効性について、引き続き研究する。

## 外出支援サービス助成事業

問 利用者負担率と助成上限額の設定は、対象医療機関の遠隔地にお住まいの場合、重い負担を強いることにならないか

答 5年間をかけて段階的に実施し、急激な負担増とならないよう配慮している。



外出支援の見直しは遠隔地患者に重い負担を強いる

※レベル2：運転が、部分的に自動化された状態  
※レベル4：運行装置が運転の全部を行う状態



動画はこちら



## 肺炎球菌ワクチンの接種率を上げるための取り組みは



豊岡市議会公明党 辻 至誠 議員

問 制度の周知及び適切な接種機会の確保に努める

問 今年度からワクチンの種類が20価、PCV20に変更されたが効果、安全性、費用対効果等どのように認識されているか

答 高齢者肺炎球菌ワクチンは、今年度から定期接種に使用するワクチンがPCV20に変更された。この変更は、国においてワクチンの効果、安全性及び費用対効果等について、専門的な知見を踏まえて検討された結果、定期接種に用いるワクチンとして位置づけられたもの。高齢者の肺炎球菌感染症の重症化予防に資するものと受け止めている。



議員のひとこと

対象となる方へ接種と接種機会の周知の徹底を

### 障害者福祉タクシー等利用料金助成事業について

問 1回500円の助成から1回1,000円の助成になり、福祉タクシー券が利用しやすくなった。1回の上限を外し、複数枚の利用へ拡大をしてほしいとの声も聞いている。障害者福祉タクシー券の利用枚数、1回の上限の拡大についてどう考えているか

答 この福祉タクシーの利用については、社会参加促進を目指している。一度に使う枚数を増やすのではなく、ある程度社会参加をしていくためには、分けて利用いただくという考えである。枚数については、まだ改定したばかりであるため、皆さんの利用状況や意向なども確認しながら今後研究していく。



(生成AIにより作成)

福祉タクシー利用



動画はこちら

## 夏季通学時の児童の安全について、熱中症対策は



豊義会 中尾 浩二 議員

問 見守り体制を通じて早期の状況把握に努める

問 児童の熱中症対策について、登下校中の体調不良などの実態把握はどのようにされているか

答 登下校中は大人の目が届きにくいいため、児童には複数で登下校を行い、体調に異変を感じたときには近くの家に助けを求めることなどを指導している。また、体調不良が確認された場合には学校から速やかに教育委員会へ報告することになっている。

問 地域ごとの通学距離や通学時間の違いについて、市として把握されているか。また長距離通学の暑さ対策をどのように考えられているか

答 教育委員会でもそれらの状況を把握しており、今後も地域の実情に応じた対策を行っていききたい。長距離通学に対しては、登下校時の対策が重要で、日傘やネッククーラーなど暑さへの準備や、必要に応じて水分補給をするよう指導徹底している。



議員のひとこと

子どもたちに、万が一のことが起こってからでは遅いので、今後も熱中症対策は、きっちりと!!

問 登校時に水筒の水を飲み干してしまい、学校には常温の水しかない子どもたちが言っているが、冷水器の導入等の案はあるか

答 現在は特に検討していない。



(生成AIにより作成)

暑さから子どもたちを守るために

問 本市は通学路の距離基準が3キロ以上の場合、バス通学となっているが、今後の見直しはあるか

答 市の財政、運転手不足等、スクールバスや路線を増やすことは課題もあり、研究はしていきたいが現状は考えていない。保護者からの要望で、特例措置として、クマ対策のため区間等を区切ってバス通学の対応をしている。



動画はこちら



## 自動運転バス実証実験の 展望は

豊義会 芹澤 正志 議員

答 日常的に稼働している状態を目指し取り組む

問 城崎温泉で企画をしている自動運転バスの実証実験は、持続性のある実装を見据えたモデルを構築していくためのものだが、その将来展望は

答 地域団体の皆さまが中心となって取り組まれている交通環境改善構想にも関わるため、地域住民や団体と共同で進めていく。実証はこの秋に、安全管理のためのオペレーターが乗車する形で実施することを目指す。社会実装に当たっては、技術的課題の克服や責任区分の明確化などの法制度の整備、住民や来訪者の不安などを取り除く社会受容性の醸成、ランニングコストの捻出というビジネスモデルの確立が大きな課題である。今後も、車両製造会社の技術革新や、自動運転の社会実装を推奨する国の動向を注視しつつ、市民の皆さんの移動手段として自動運転システムを搭載した車両が、日常的に稼働している状態を目指して取り組んでいく。



2025年 交通社会実験の様子

### 認定地域クラブ

問 部活動の地域展開について、今後の認定地域クラブへ移行するメリット・デメリットは

答 学校部活動から、地域クラブとなることで、学校の枠を超えて他校やほかの地域との交流の拡大、多世代との交流などが図られる。さらに認定地域クラブとなることで、学校施設の優先利用や使用料の減免、学校備品の活用支援などの公的支援が受けられる。課題は、地域クラブとしての運営団体の構築、活動における安全管理体制の整備や活動に伴う移動手段の確保と費用負担の整理などがある。庁内の推進体制を整備し協議している。



動画はこちら



## 小中学校体育館のエアコン 使用料は徴収するのか

令和とよおかクラブ 西田 真 議員

答 減免制度のあり方も含め今後検討する

問 2027年度中には、市内全ての小・中学校体育館にエアコンの設置が完了する予定だが、使用料は徴収するのか

答 減免制度のあり方も含む学校施設の使用料負担ルールについて見直しを行いたい。



### 議員のひとこと

エアコンの使用は利用者の熱中症対策にもなる。負担増にならないよう減免等配慮が必要！



五荘小学校に設置された空調設備

問 小・中学校の運動会は、例年秋の炎天下の中で実施しているが、熱中症対策として春に開催できないか

答 9月上旬の暑い時期は避け、9月下旬から10月に実施する予定。春開催は今後検討し研究する。

問 火災防止及び延焼防止のために、感震ブレーカー、消火器、住宅用火災警報器の設置は、人命に関わる重要なものだ。購入の補助をしている自治体も多くあり、補助する必要があると思うが本市の考えはどうか

答 設置の重要性は認識しているが、自助の取り組みの中で行っていただきたい。

問 他市で、消火活動中に古い消火器が破裂して使用者が負傷した事案があり、市民の安全のため市と消防署が無料回収を行い、多くの古い危険な消火器を回収した事例がある。本市でも各家庭に危険な古い消火器があると思う。市民の安全のため無料回収はできないか

答 古い消火器を処分する場合は、自分で分解したり放射したりせず、販売業者などの専門業者に相談または廃棄を依頼するよう呼びかけている。無料回収の考えは現在のところもっていない。



動画はこちら



## 下水道使用料の値上げ、なぜ今なの？



令和とよおかクラブ 福田 嗣久 議員

問 先延ばしするとさらに大きな値上げになる

問 物価高に国民が苦しんでいる時に、なぜ値上げの条例改正案を9月定例会に、また来年4月より適用という流れになったのか。また基本料だけ2.2倍とする理由は何か

答 昨今の物価高が市民生活や事業活動に大きな影響を与えていることは十分認識しているが、今回見直しを据え置き次回2032年度からにすると、さらに大きな改定にせざるを得なくなる。上げ幅を抑えるために今回の値上げは必要。基本料だけ2.2倍にする理由は、人口減少により使用料収入の減少が見込まれるため使用水量の増減に左右されにくい収入構造を構築する必要があるため。



生活に必要な下水道管布設工事

問 現在、年間100億円程度市民から税金をいただいている。下水道料金の値上げで約3億円新たに賦課するのは時期が悪いと思うがどうか

答 10年後に40%程度も料金値上げをしなければならぬことが分かっているため、ならしていききたい。市民の負担になることではあるが理解を求めている。

問 調定数（契約数）はここ3年間見るとじりじり増加しているが、計画予想では大きく減少している。厳しめに見すぎているのではないか

答 そのように若干感じている部分もあるが、算定上数字を当てはめた。

### 議員のひとこと

長期財政見通しでは収入、収益はかなり厳しめに算定され、支出、費用は甘め、多めになっているように思える。現預金の状況からすれば1年2年ですぐ火の車になることは決してない。再度検討することが必要では！



動画はこちら

## 人口減少化下の広域連携の推進についての考えは



みどり 義本 みどり 議員

問 但馬地域全体で実効性のある在り方を検討する

問 人口減少や人材不足が進む中、広域連携をどのように位置付け、本市が果たす役割は

答 自治体単独での行政サービス維持は困難になる。国が示す「地域生活圏」の考え方も踏まえ、地域資源を持ち寄り、関係自治体と対等な関係を基本とし、分野によっては先導的役割を担う。

問 初の3市2町合同婚活イベントの成果は

答 広域開催で、身元がばれる不安の解消と出会い拡大UIJターン促進の視点からも意義深い。

問 広域連携による婚活支援を進める上で『地域プロジェクトマネージャー』の果たした役割は

答 第三者的視点で他の市町との調整と合意形成を進め、課題解消とイベント実現を支えた。

問 たじま消費者ホットラインの取り組みは広域連携の成功事例と考えるがどうか

答 2010年から3市2町と県が相談現場を共有する取り組みで、情報共有、啓発事業を共同で実施している。単独自治体では難しい取り組みを可能にしており、広域連携の効果を実感している。

問 鳥獣法の国のガイドライン（クマ編）改定は、県が判断する有害捕獲上限頭数にどう影響するか

答 ドラム缶わなでは状況に応じた対応が可能となり、捕獲後の放獣改善が期待される。

問 シカの捕獲数を下げずに、クマの錯誤捕獲を防ぐのはなかなか困難との認識はあっているか

答 あっている。

### 議員のひとこと

地域生活圏の課題解決には、広域連携が重要で、始めること、そして続ける努力を！成功事例を生み出す「つなぐ人材」が欠かせません



錯誤捕獲されたクマ、麻酔で眠らせ体長等を計測



動画はこちら



## コバスの運行ルートの見直し・再編の検討余地は

とよおか未来創生 太田 智博 議員

☐ 利用実態や周辺環境の変化を踏まえ検討する

問 小田井区や滋茂区といった市街地周辺部にいて、あと数100メートル、あと1歩が歩けなく、買物難民になっているシニア層の声がある。バス停の再配置含め検討するという理解でよいか

答 特定の地区だけということではなく、運行ルート全体を見直したいという考えである。



議員のひとこと

よりよい運行ルートとなるようお願いしたい!



(生成AIにより作成)

市街地循環バス「コバス」が市民の足となるように

## 放課後児童クラブ運営に伴う現場の声

問 大雨洪水、大雪警報による小学校臨時休校時の放課後児童クラブ原則開所という運営状況について、市の見解は

答 警報等で休校となった場合でも、放課後児童クラブは基本的に開設である。そのうえで、入所している児童と勤務する職員の安全確保は最優先であり、最大限に考慮しなければならない。現在、児童、保護者、支援員の安全を重視し、警報による休校時の開設の時間短縮を検討している。今後は、保護者、職員の意見を踏まえ対応したい。

## 人とペットの生涯に寄り添う公的インフラ整備

問 ドッグラン整備を進めるうえで、犬同士の喧嘩による飼い主同士のトラブルや、犬を飼っていない市民の市税を使う不公平さなど、さまざまな課題は承知のうえで、人と動物が共生する選ばれるまちになるよう、豊岡型ドッグランの整備を検討する余地はあるのか

答 トラブルが発生した場合の責任の所在など、整理すべき課題が多くあり、他市町の事例などの研究から進め、考えを整理したい。



動画はこちら



## 6月定例会で提出された意見書



### 意見書案第1号

子どものゆたかな学びと育ちを保障するための2027年度政府予算に関する意見書

### 意見書趣旨（抜粋）

教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げること。



学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、事務職員等の少数職種を含む加配定数の拡充など「新たな『定数改善計画』」を上回る教職員定数改善を推進すること。また、スタッフ職の配置拡充をはかること。

小・中学校のさらなる学級編制標準の引き下げ等、少人数学級について検討すること。あわせて、高等学校での35人学級を早急に実施すること。

※意見書第1号については「請願」として、豊岡市教職員組合執行委員長から提出のあったものです。

上記の意見書については本会議において全会一致で採択され国等の関係機関へ送付しました。

## 地方自治に貢献された議員に表彰状が贈られました



福田嗣久 議員

全国市議会議長会 議員20年表彰





## 総務委員会(5月18日～20日)

### 気候変動を踏まえた防災・減災のまちづくりについて(佐賀県武雄市)

武雄市は近年、2回もの豪雨による浸水被害を受けており、現在、新・創造的復興プランをもとに取り組みを進めている。

これは「誰もが安心して住み続けられ、新たな賑わいが生まれる創造的復興」を基本理念として掲げ、被害の最小化を目指すための取り組みであり、気候変動に関わる減災のための整備の必要性を改めて感じた。

### 西九州新幹線開業を契機とした武雄温泉駅周辺の整備事業について(佐賀県武雄市)

4年前に武雄温泉～長崎間の新幹線が開業したことに伴い、官民連携によるさまざまな賑わい創出事業の取り組みがある。

駅高架下空間の有効活用や駅前空間の整備によって、観光客や市民が歩いてまちを楽しむ仕掛けがされている。

### 地域公共交通の再編と自動運転等の新技術活用について(佐賀県嬉野市)

嬉野市も西九州新幹線の開業に伴い、新たな公共交通の整備として、自動運転バスの実証実験が繰り返された。

これにより多くの課題が浮き彫りとなり、結果的に実装を断念された。豊岡市ではこの実例を無駄にせず、実装実現を目指す。



防災・減災まちづくりについて説明を受ける

## 文教民生委員会(5月12日～14日)

### 移動診療車(医療MaaS)の導入(岐阜県高山市久々野支所)

高山市は、日本一の市域を有する中で、医師不足、高齢化、積雪地域の通院負担、出張診療所維持コストの課題に対応するため、移動診療車(医療MaaS)を導入している。

従来は固定された出張診療所へ医師が移動していたが「移動する診療車」に切り替え、オンライン診療と組み合わせた運用を行っている。

### 飛騨市民カレッジ(岐阜県飛騨市)

地域教育活性化プロジェクト「飛騨学園構想」の一環として「飛騨市民カレッジ」を展開している。行政主導の講座から市民までが特技を活かす自主講座まで、全ての情報をひとつのカリキュラムに集約された。

令和7年度では、講座数128(開講のみ)、自主講座企画応募数(未開講も含む)68講座、延べ受講者数は4,219人となっている。

### 児童登下校酷暑対策事業(岐阜県美濃加茂市)

※交通事情により資料提供のみの視察となった。

「学校への冷凍庫設置」「フールシェルター(ひんやりスポット)の整備」「冷感タオル配付」など、子どもたちの安全を守る対策が進められている。特に、学校現場の実情や地域との連携を重視し、行政だけでなく地域全体で子どもたちを支える仕組みづくりが進められていた。

本市が抱える諸課題の解決に有益な知見を得られた。今後の委員会活動で活かしていきたい。



高山市の移動診療車を視察

# 常任委員会管外視察報告

## 建設経済委員会(5月18日～20日)

### 官民連携の都市整備(愛知県岡崎市)

岡崎市では市街地の約3kmの回遊動線を「QURUWA(くるわ)」と位置付け、都市整備している。公共空間を市民や民間事業者と共に使いこなし、社会実験を重ねて仕組みを育てる手法を学び、本市の中心市街地活性化や公園、河川、道路空間の活用に参考となった。

### 農村RMO地域づくり(愛知県豊田市)

豊田市しきしまの家では、人口減少と高齢化が進む山村における農地保全、移住促進、関係人口づくりを一体的に進めている。地域住民だけで自治を維持することが難しくなる中、都市部など地域外の人々とながかり、共に支え合う仕組みは、本市周辺地域の持続を考える上で大きな示唆を得た。

### 国内最大級の起業支援

#### (愛知県名古屋市)

STATION Ai(ステーション エーアイ)は、起業家や企業、大学、自治体が交流する共創拠点である。大規模な施設整備の難しさを感じる一方、運営する人とのつながりづくりが重要という点は非常に参考となった。



しきしまの家にて説明を受ける

## その後どうなった?!



全文はこちら

### 3月定例会の委員会審査における委員会意見と回答

#### 公立豊岡病院組合への財政支援に関する件

公立豊岡病院組合に対する市の長期貸付について、市として、構造改革委員会での議論の方向性と経営改革の執行を見極めるなど、融資資金を毀損しないよう万全の態勢で臨みたい。



(予算決算委員会)

同組合に設置された構造改革委員会においては、副市長がオブザーバーとして参画し、資金収支を含めた経営改革の検討状況を的確に把握し、必要に応じて適切に関与していく。

また、事務レベルにおいても、同組合と適宜協議・情報共有を行い、経営改善に向けた取り組みの方向性や実現性を継続的に確認していく。

さらに、患者数や病床稼働率などの経営指標と合わせて定期的に報告を求めるなど、本市が継続的に関与・確認できる仕組みを講じていく。



(健康増進課)

#### 企業誘致推進に関する件

すでに市が売却した産業用地の中には、長期間利活用されていない土地がある。今後、それらの土地の利活用についても、所有者に対してしっかりと働きかけを行うよう要望する。



(予算決算委員会)



(環境経済課)

進出企業に対しては、これまでから企業訪問を重ね、円滑な操業と適切な土地利用に努めており、未操業地についても早期に操業開始いただけるよう引き続き働きかけを行っていく。

#### アメリカ、イスラエルによるイランへの攻撃の状況下での新年度予算の執行に関する件

原油高による影響が大となり市域経済においても各産業に大きな影響が及ぶことが危惧される。新年度予算を執行するにあたり、しっかりと適切な執行に努められたい。



(予算決算委員会)



(財政課)

新年度予算の執行にあたっては、事業停滞を最小限に抑えることに併せ、コスト増による予算不足が生じないように、既存予算の効率的な運用と機動的な執行に努める。

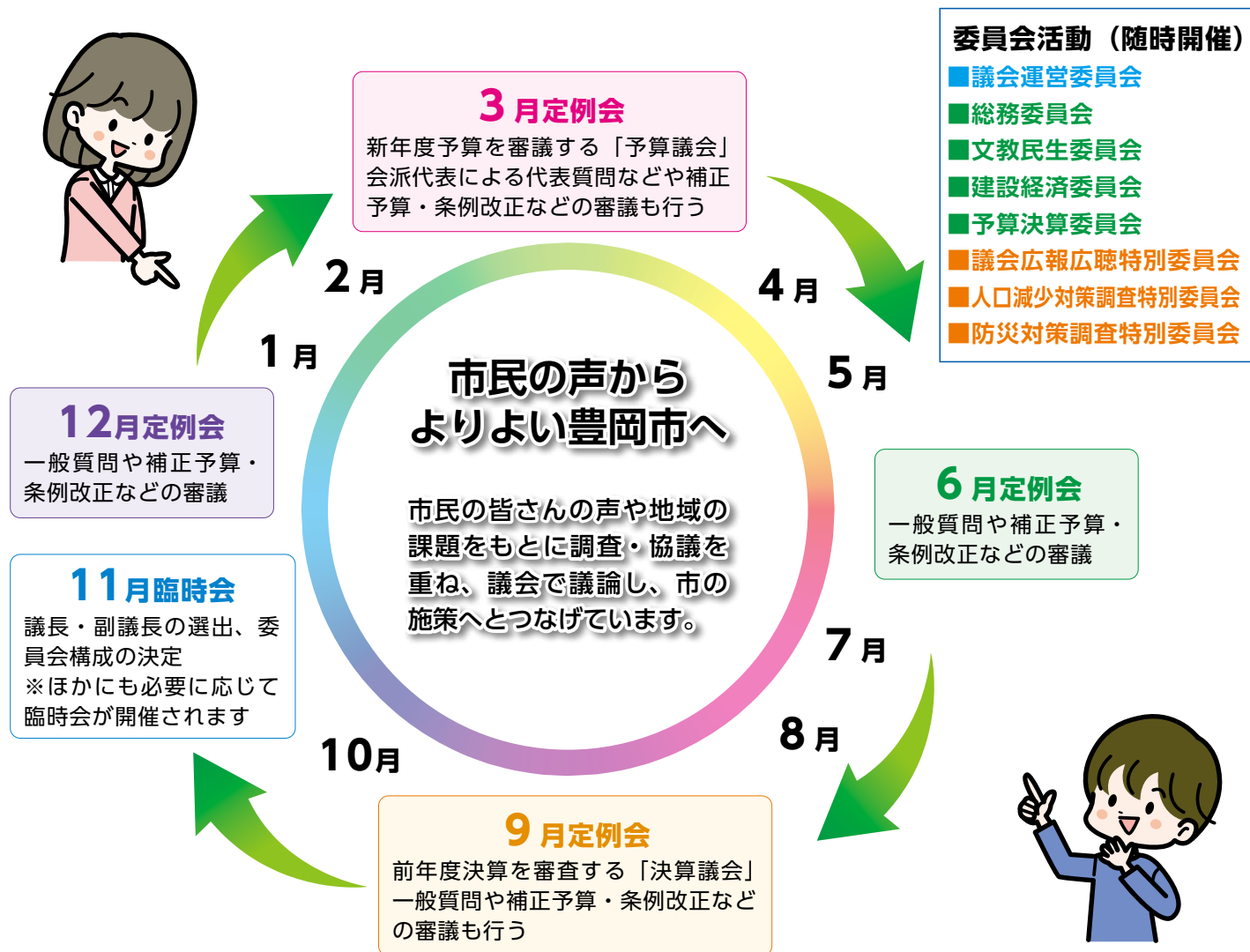


# 市議会って 何をしているの？

～議員の1年をのぞいてみよう！～

市議会は年4回の定例会で予算や条例などを審議し、市の一般事務に関する質問を行っています。

しかし、議員の活動は定例会だけではありません。地域の課題を調査し、市民の皆さんの声を聴き、担当課と協議を重ねながら、より良いまちづくりに取り組んでいます。



議会がない日は、こんな活動をしています

市民相談・現地確認



関係省庁・担当課との協議



地域会議・行事への参加



調査研究や研修参加



## 広域行政の議会活動

豊岡市議会以外にも、一部事務組合の議会議員として活動しています。

公立豊岡病院組合議会



北但行政事務組合議会



## 市民の皆さんも参加できます

市議会では請願や陳情を通じて、市政への意見や要望を提出することができます。また、本会議や委員会の傍聴も可能です。

### 請願・陳情

市政に対する意見や要望を文書で提出することができます。



### 傍聴

本会議や委員会は、どなたでも傍聴することができます。



# まちの仕掛人 訪問インタビュー

～神鍋の魅力は、私たちが伝えます～

訪問先を  
募集して  
います！

8月にリニューアルオープンした「道の駅 神鍋高原」について、上田駅長にお話を伺いました。

道の駅神鍋高原は、1993年に全国で道の駅が誕生した第1期に登録された施設の一つで、長年多くの方々に親しまれてきました。

今回の改修では、売店やレストラン、外観、イベントホールなどが整備され、老朽化への対応だけでなく、照明や空調、断熱化など、利用者がより快適に過ごせる工夫も進められました。

また、新たに行動指針も策定され「神鍋の魅力を、私たちが伝える」という合言葉のもと、より良い組織



上田駅長とキャベツチップス



道の駅では、地域の特産品も人気です

づくりに向けた改革も進めておられます。

改修を機にお土産として人気のキャベツチップスの新味や、新たなランチメニュー、地元果実を使ったスイーツなども開発され、SNSでの魅力発信にも力を入れておられます。

ぜひ、新しくなった道の駅神鍋高原へ足を運んでみてください。



道の駅神鍋高原  
ホームページ

## 9月定例会の日程(予定)

|                           |                        |
|---------------------------|------------------------|
| 本会議（開会日）                  | 8月28日(金) 9:30～         |
| 本会議（一般質問）                 | 9月 7日(月)～10日(木) 9:30～  |
| 常任委員会審査<br>(総務・文教民生・建設経済) | 9月11日(金)・14日(月) 9:30～  |
| 常任委員会審査（予算決算）             | 9月10日(木)*、17日(木) 9:30～ |
| 特別委員会審査                   | 9月16日(水) 9:30～         |
| 本会議（閉会日）                  | 9月24日(木) 9:30～         |

※ 一般質問終了後に開催

### 【本会議の傍聴について】

一時保育（無料）を実施していますので、希望者は1週間前までにお申し込みください。また、豊岡市議会インターネット中継によりパソコン、スマートフォンから審議の様子を生中継でご覧いただけます。

■問合せ／豊岡市議会事務局

☎ 0796-23-1119

## 編集後記

▶暑さに負けず…とやりたいところですが、編集作業中はついつい冷たい飲み物に手が伸びてしまいます。

▶今回の「議会だより」は、6月定例会での議論を少しでも分かりやすくお伝えできるよう、広報広聴特別委員会で議論を重ねて編集しました。

▶私は編集委員を務めるのが今期で2度目。1度目（4年前）のときからは想像もしなかつ

た「AI」が、今では編集の力強い味方になっています。

▶ただ、その「便利さ」と「危うさ」は表裏一体だと感じています。新しい技術を上手に活用しながらも「伝える心」を大切に、これからも皆さまに親しまれ、議会を身近に感じていただける紙面づくりに努めてまいります。

（小森 弘詞）

## 議会広報広聴 特別委員会

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 前田 敦司 |
| 副委員長 | 須山 泰一 |
| 委員   | 青柳 順子 |
| 〃    | 小森 弘詞 |
| 〃    | 谷出 裕子 |
| 〃    | 辻 至誠  |
| 〃    | 西垣 秀昭 |

UD  
FONT

見やすいユニバーサル  
デザインフォントを採用  
しています。